

# 追跡 あれはどうなった！ 小学校統合の話はどこへ？

## 大石田町小中学校統合の歴史

- 2009年5月(平成21年) 小学校統合についての住民説明会開催
- 2009年11月(平成21年) 教育委員会より町へ最終意見が提出
- 2010年3月(平成22年) 町内の両中学校が統合のため閉校  
・大石田第一中学校(創立後47年)  
・亀井田中学校(創立後63年)
- 2010年4月(平成22年) 大石田中学校開校
- 2011年3月(平成23年) 町内の各小学校が統合のため閉校  
・横山小学校(138年)  
・田沢小学校(132年)  
・豊田小学校(131年)  
・鷹巣小学校(137年)  
・駒籠小学校(129年)  
・亀井田小学校(137年)
- 2011年4月(平成23年) 大石田南小学校 大石田北小学校開校
- …………… 現 在 ……………
- ????年4月 統合小学校の開校はいつ？



平成21年11月、教育委員会から最終意見として、「小学校を将来1校とする場合は、平成33年度を目標年度とする」という方針を町へ提案されました。

議会ではその方針に対して、どのような状況か、何度も質問してきました。この度、町の総合教育会議においては、その方針を改め平成33年度1校へ統合することを先送りとする決定がなされました。

過去には、中学校建設用地や小学校3校統合のあり方など、多くの議論がなされてきましたが、これからも統合問題は、町民総意のもとに進めるべきと考えます。

【記 村形】



流雪溝がないと除雪も大変(今宿地内)

**医療・教育は後退か**  
国保税の負担増など医療・福祉政策は後退したと思うが。

**流雪溝整備は進まず**  
流雪溝の全町整備では、庄司町政のもとで、あらたに手掛けたところはないのではないか。

町長 国保税の一人当たりの負担額は県内で高い方から2番目だ。個々の所得の多い少ないが税額に影響している。学校の施設や設備は年々老朽化しており、教育環境の対策は無視されていると思うがどうか。

町長 大石田小学校の外壁については、今後、劣化状況を調査し対応を検討する。

町長 県と取水方法の協議を行い、水利使用については国土交通省に町単独で中央要望活動を行ってきた。現在、今宿・新町地区、小菅地区、駒籠地区を重点地区として取り組んでいるところであり、理解願いたい。



## 暮らしやすい 町づくりの実績を

遠藤 宏司 議員

住む喜びを実感できるよう努める  
町長

残任期間で、町民が住む喜びを実感できる施策を。町長 本年は、亀井田橋の開通や虹のプラザの竣工など、町にとっては記念すべき年となった。3期目以降は、現時点では白紙であり、与えられた任期は常に全力で町政を全うする覚悟だ。

今後はソフト事業も視野に入れ、住む喜びを実感できるように努めてまいります。



念願の亀井田橋開通!(11/4)



めでたい三世代渡り初め

## 人権擁護委員の 推薦に賛成

伊藤絹枝さん(下宿)を人権擁護委員として国に推薦することに全員が賛成しました。

## 固定資産評価審査委員の 選任に同意

星川一義さん(鷹巣)を固定資産評価審査委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成30年1月20日からです。

## 監査委員の選任 に同意

芳賀清議員を議会選出監査委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成29年12月8日からです。